

小・中学生～親世代へのアプローチ ～令和3年度の実績・進捗、令和4年度の計画～

【目標 2】

➤ 教育局、教育委員会、学校（養護教諭、栄養教諭）、各町、保健所が連携を強化（情報共有、課題の明確化、取組の検討、実施）し、生活習慣改善（減塩）に向けた取組を一体的に推進することで、小・中学生～親世代に対する減塩の意識付け・行動変容へアプローチする。

【ステップ1（令和3年度）】

計画	実績・進捗
<p>1 <u>教育局と保健所で情報共有を図る。</u></p> <p>(1) 小・中学生～親世代に対する生活習慣改善（減塩）の取組状況（減塩対策の実施の有無、内容）を把握する。</p>	<p>1 教育局の担当者と保健所の担当者にて、管内における健康づくり事業の取組状況を把握し、情報共有を図った。</p>
<p>2 <u>教育局へ疾病予防対策専門部会の参加を依頼する。</u></p> <p>(1) 当部会における取組の方向性について情報共有する。 →教育局を通じ、教育委員会及び学校へ情報共有していただく。</p>	<p>2 (1) 教育局へ訪問し、南檜山圏域の課題や今後の目的・目標の共有を行い、当部会の参加の同意を得た。</p> <p>(2) 教育局を通じて、各町教育委員会及び各学校施設に対して、当部会の目的や第一回の会議で定めた重点目標、3年間の行動計画を配布し、情報の共有並びに本取組における協力を依頼した。（資料2-1のとおり）</p> <p>→上記の取組の中で見えてきた課題について、資料2-2のとおりとなっている。</p>

【ステップ2（令和4年度）】

計画
<ul style="list-style-type: none"> ・管内における小・中学校に向けて行っている健康づくり事業の取組状況を把握するため、実態調査を実施する。 ・各関係機関（教育委員会、小中学校（養護教諭・栄養教諭）、各町、保健所）の中で、取組内容等に対する協議・検討会を実施する。 ・学校における食塩摂取に関する調査（アンケート等）を実施し、食塩摂取状況及び減塩に対する意識レベルを把握する。